

平成31年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

特別の教科 道徳 編

平成30年6月

愛知県教育委員会

○ 学習指導要領の目標に一致していること

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自ら高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現（「あいちの教育ビジョン2020」より）

○ 学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること

ア 現代的な課題などを題材とし、問題意識をもち、物事を多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりすることができるよう、内容の工夫がされている。

イ 自らが振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりして、自己の生き方についての考えを深めることができるよう、内容の工夫がされている。

ウ 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習など、主体的な質の高い多様な学習が適切に行えるよう、内容の工夫がされている。

教科書選定の観点・着眼点（道徳）

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容	(1) 内容の選択 ア 生徒の発達の段階を考慮し、内容項目が四つの視点から関連的、発展的に配列され、分量や内容が適切に選択されているか。 イ 生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題や郷土の歴史や文化などを題材とした内容が適切に選択されているか。
	(2) 内容の程度 ア 生徒の発達の段階に即し、ねらいを達成するのにふさわしい内容や表現になっているか。 イ 人間尊重の精神にかなうものであり、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等も含め、生徒が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられる内容となっているか。 ウ 多面的・多角的な見方や考え方ができるような題材を取り扱い、見方や考え方に偏りのない内容となるよう配慮されているか。
	(3) 内容の構成 ア ねらいとする内容項目に関連するコラムや名言及び格言の系統・配列・分量は適切か。 イ 言語活動、及び問題解決的な学習や体験的な学習等の多様な学習に対応できるような内容構成となっているか。 ウ 振り返りの学習や評価に関わる内容が適切に設定されているか。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。 イ 目次・注・写真・教材と内容項目との関連図・資料などが必要に応じて用意されているか。 ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、色彩等はどうか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領で示された四つの視点から教材、内容項目が整理され、一年間で学ぶ内容について見通しが立てやすくなるよう配慮されている。 物事を多面的・多角的に捉えられるよう、立場を変えて考える場面設定や多様な価値観をもって学習を終えるなどの工夫がされている。
11 学図	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が自ら考えたり、自分の思いを深めたりすることができるよう、各教材の末尾で、中心となる発問や考えの視点を与える工夫がされている。 身近で現代的な課題を多く取り上げることで、問題意識をもち、自らの生き方について深く考えることができるよう配慮されている。
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決的な学習を取り入れた教材が掲載され、物事を多面的・多角的に捉え、対話的な学びを進められるよう工夫されている。 導入の内容項目の提示や末尾の「学びの道しるべ」により、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに手引が設定され、「考える観点」が掲載されていることで、内容項目が確認しやすいよう工夫されている。 一年間を四期に分け、内容項目間の関連を意識した教材で構成され、他の内容項目とつながりをもって学習できるよう配慮されている。
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の発達段階や、他の教育活動などとの関連を踏まえ、テーマを設定して教材が配列されており、主体的に学習できるよう工夫されている。 問題解決的や体験的な学習を通じて、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、道徳的諸価値に対する理解を深められるよう配慮されている。
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びを実現させるために、学習の道筋を示し、問題解決的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。 多様な分野・形態の教材が編集され、特定の価値観だけにとらわれず、生徒の問題意識を大切にしたい学びができるよう配慮されている。
232 廣あかつき	<ul style="list-style-type: none"> 発展的な学びを促す視点が示され、自らを振り返って実生活に目を向けながら深い学びができるよう工夫されている。 本冊では、生徒の主体的・対話的な学習を通して、多面的・多角的な考えを促し、別冊ノートでは自問や内省を促すような構成となっている。
233 日科	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階を考慮し、身近な話題の教材を取り上げることで、自分ごととして捉え、道徳的諸価値の理解が深められるよう工夫されている。 学習指導要領の内容項目順に教材が配置されており、指導する学級の実態に合わせた年間指導計画が作成しやすいよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育 の基本理念」に資する特色が見られるか。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 世界で活躍する日本人について取り上げ、広い視野をもって国際社会で活躍できる人間を育てるよう配慮されている。 働くことの尊さやボランティア精神についての教材を取り上げ、社会に役立つ人間を育てようとする工夫がされている。
11 学図	<ul style="list-style-type: none"> 障害や性別などについて、様々なテーマを取り上げることにより、多様な存在を尊重して共に生きる心を育てるよう配慮されている。 先人の伝記や日本の文化に関する教材が取り上げられ、広い視野をもって社会で活躍できる人間を育てよう工夫されている。
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> 社会と自分とのつながりを捉えて議論することで、多様な価値観をもつ人々を尊重する心を育てるよう編集されている。 先人の生き方や伝統・文化を発展させてきた人たちの思いに触れ、自己を高め、社会に役立つ心と工夫されている。
38 光村	<ul style="list-style-type: none"> 一年間及び三年間の内容が生徒の発達段階に合わせた構成となっており、道徳科の学びが生涯にわたり大切にされるよう工夫されている。 いじめに関わる教材がコラムも含めて取り上げられ、多様な人々の存在を尊重して生きようとする心を育てられるよう配慮されている。
116 日文	<ul style="list-style-type: none"> 道徳的諸価値に対する体験活動を通じて、自分の更なる成長を信じて学び続ける姿勢を育むことができるよう工夫されている。 国内外を問わず多様な職業についての教材を扱い、自らの力を社会に生かそうとする心を育むよう配慮されている。
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> 生命の尊厳やいじめ防止を扱う教材を重点的に取り入れ、自他の命や多様な人々の存在を尊重する心を育てるよう編集されている。 様々な分野で功績を残した人々の話を取り上げ、自分の力を社会に生かそうとする心を育てるよう考慮されている。
232 廣あかつき	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりの伝統や精神を教材に取り上げ、伝統を大切に、新たな価値を創造する心を育むことができるよう考慮されている。 本冊と別冊ノートの活用により、自己の心の変容や成長を実感し、これからの自分の生き方を考えられるよう工夫されている。
233 日科	<ul style="list-style-type: none"> 生命の尊厳が取り上げられ、自他の命を大切に、多様な人々の存在を尊重して生きていこうとする人間を育てるよう配慮されている。 日本の伝統文化について理解を深めるとともに、グローバル社会でのあるべき姿を知り、国際協調の精神が育まれるよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
3 内 容 (1) 内容の選択	ア 生徒の発達の段階を考慮し、内容項目が四つの視点から関連的、発展的に配列され、分量や内容が適切に選択されているか。 イ 生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題や郷土の歴史や文化などを題材とした内容が適切に選択されているか。

○四つの視点の教材数（学年別）

Aの視点…主として自分自身に関すること

Bの視点…主として人との関わりに関すること

Cの視点…主として集団や社会との関わりに関すること

Dの視点…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

(注) 各教科書に示された年間35時間で取り扱う教材数

(注) 「日科」は、学校が選択できる教材二つを含む。

調査項目	Aの視点			Bの視点			Cの視点			Dの視点		
学年 発行者	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
2 東書	7	7	7	7	7	7	14	14	14	7	7	7
11 学図	7	7	7	6	6	6	16	16	16	6	6	6
17 教出	8	7	5	8	7	5	12	16	16	7	5	9
38 光村	9	9	9	7	7	7	12	12	12	7	7	7
116 日文	7	7	7	6	6	6	15	15	15	7	7	7
224 学研	8	8	8	7	7	8	13	12	12	7	8	7
232 廣あかつき	8	8	8	7	7	7	12	12	12	8	8	8
233 日科	6	7	7	8	8	7	17	15	15	6	7	8

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	ア 教材がコンパクトにまとめられており、生徒の発達段階に合わせて、より深く考え、議論する授業ができるよう工夫されている。 イ 生命の尊厳といじめ、情報モラルに関する内容が「ユニット」としてまとめて構成されており、系統的に学ぶことができるよう工夫されている。 イ 先人の伝記や伝統と文化に関わる教材が豊富で、過去から現在、未来へとつながる人の大切な生き方について考えられるよう配慮されている。
11 学図	ア 各学年とも学期ごとに四つの視点の教材がバランスよく配列されており、学校生活に沿った学びが進められるよう工夫されている。 イ 生命の尊厳、いじめ問題や情報モラル、スポーツ、防災教育など生徒にとって身近で現代的な課題が積極的に取り上げられている。 イ 日本の伝統や文化について詳しく書かれた教材が選択され、国や郷土を愛する態度を育むことができるよう配慮されている。

17 教出	<p>ア 集団や社会との関わりに関することに重点を置き、発達段階に応じて、個から社会へと視野を広げていけるよう内容項目が構成・配列されている。</p> <p>イ 生命の尊厳やいじめ、情報モラルなどの現代的な課題を取り上げ、生徒の実生活に即した具体的な内容から考えられるよう配慮されている。</p> <p>イ 全学年を通して、巻末に各分野で活躍されている人々の言葉が掲載されており、人の生き方に関心をもって学ぶことができるよう工夫されている。</p>
38 光村	<p>ア 内容項目間の関連を考慮し、一年間を四つの「シーズン」に分けた指導内容を示すなど、生徒が一年間で目指す姿に向かうよう構成されている。</p> <p>イ 全学年で、いじめや情報モラルなど現代的な課題を取り上げ、生徒が自分自身や社会との関わりについて考えられるよう配慮されている。</p> <p>イ 様々な地域や伝統文化を取り扱った教材を取り上げ、日本の郷土や文化を慈しみ、伝統文化を大切に作る心が育めるよう工夫されている。</p>
116 日文	<p>ア 生徒の発達段階を踏まえ、学級や学校での生活、他教科の学習内容や特別活動等との関連を考慮して、教材が配列されている。</p> <p>イ 生命の尊厳やいじめ、情報モラルなど、現代的な課題が多く取り上げられ、生徒の実生活から考えられるよう配慮されている。</p> <p>イ 防災意識を高め、命の大切さや社会とのつながりを深く考えられるよう、阪神・淡路大震災、東日本大震災などを扱った教材が取り上げられている。</p>
224 学研	<p>ア 一年間を通じて四つの視点がバランスよく配列され、季節や時期に合った教材が扱われるよう工夫されている。</p> <p>イ 生命の尊厳やいじめ防止に関する教材が多く、それに関連した内容を「特設ページ」で扱い、自他を尊重する心が育めるよう配慮されている。</p> <p>イ よりよく生きたいという思いをかなえるために、スポーツに関する教材を多く取り入れ、名選手の生き方から学べるよう工夫されている。</p>
232 廣あかつき	<p>ア 各学年の発達段階を踏まえ、生徒自ら課題意識や問題解決の意欲をもてる教材が、四つの視点からバランスよく配置されている。</p> <p>イ いじめ防止を含めた生命の尊厳に重点を置き、多面的・多角的に考えられる教材や、生きる喜びや感動を与えられる教材が選択されている。</p> <p>イ 先人や著名人、魅力ある人物の名言が掲載され、道徳的諸価値について理解を促したり、考えを深めたりできるよう工夫されている。</p>
233 日科	<p>ア 主として集団や社会との関わりに関する内容項目の教材が充実しており、社会的な視野を広げられるよう構成されている。</p> <p>イ いじめ防止を含めた生命の尊厳、自然愛護などで身近な題材を取り上げ、生徒が捉えやすく、自分の生き方を考えられるよう工夫されている。</p> <p>イ 先人の気高い生き方から、生きる勇気や知恵などを感じられる教材が取り上げられており、自己の生き方を見つめ直せるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	<p>ア 生徒の発達の段階に即し、ねらいを達成するのにふさわしい内容や表現になっているか。</p> <p>イ 人間尊重の精神にかなうものであり、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等も含め、生徒が深く考えることができ、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられる内容となっているか。</p> <p>ウ 多面的・多角的な見方や考え方ができるような題材を取り扱い、見方や考え方に偏りのない内容となるよう配慮されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	<p>ア 内容項目が系統的に配列され、また生徒の発達段階に応じた教材が取り上げられており、学年を追うごとに深く学習できるよう工夫されている。</p> <p>イ 「いじめ問題対応ユニット」「生命尊重ユニット」を設定し、人としての生き方を深く考え、自己の成長を促す内容になっている。</p> <p>ウ 役割演技や体験学習などを通して、議論する教材を設定し、多面的・多角的に考えることができるよう配慮されている。</p>
11 学図	<p>ア 生徒の発達段階に即して、「伝統と文化」「先人の伝記」に関する教材が多く配列され、自分の生き方を考えることができるよう工夫されている。</p> <p>イ 苦難を乗り越え活躍する人々をテーマにした教材を効果的に配置して、人としての生き方について考えを深める内容になっている。</p> <p>ウ 道徳的諸価値の理解を深め、多面的・多角的な見方や考え方ができるよう「心の扉」を設け、授業の導入、終末で活用できるよう配慮されている。</p>
17 教出	<p>ア 生命の尊厳、いじめ、情報モラルを重点項目として設定し、各学年の発達段階に即した身近で考えやすい教材が構成・配列されている。</p> <p>イ 悩みや心の葛藤、社会的な差別などについて、実生活に即しながら教材を構成し、自らの考えを深め、生き方に生かしていけるよう工夫されている。</p> <p>ウ 判断に迫られる場面、異なる立場に立って考えられる教材が取り上げられ、多面的・多角的に考えたりする際の助けとなる発問が示されている。</p>
38 光村	<p>ア 生徒の身近な生活体験や学校生活に関する教材を取り上げ、主体的に道徳的諸価値の理解を深められるよう工夫されている。</p> <p>イ 様々な内容項目に関わらせ、いじめについて考える教材やコラムを扱い、いじめの問題を深く考えることができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 手引を各教材の末尾に設け、考える観点を示しながら、生徒が多面的・多角的な考え方ができるよう工夫されている。</p>

116 日文	<p>ア 発達段階に即し、身に付けてほしい道德性に重点を置いて教材が設定され、キャリア教育の理念にも配慮された内容になっている。</p> <p>イ いじめ防止を扱う教材とそれに関連するコラムを組み合わせることで、いじめを許さない姿勢や誇りある生き方ができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 葛藤する場面がある教材や問題解決的な議論がしやすい教材があり、一人一人が多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。</p>
224 学研	<p>ア 生徒の発達段階に即し、様々な分野で現在活躍している人々や功績を残した先人を扱うことで、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>イ 生命尊重に関連した様々な教材や、いじめ防止のために日常生活の中で大切にすべき心情を扱った教材などが多く配置されている。</p> <p>ウ 主題名をあえて教材中に記載しないことで、特定の価値観にとらわれることなく、生徒の問題意識を大切にし、主体的に学べる展開になっている。</p>
232 廣あかつき	<p>ア 発達段階に即した教材と別冊ノートを相互に活用しながら、自己の道德的諸価値の理解を深められるよう工夫されている。</p> <p>イ 生命尊重を重点に置き、悩みや葛藤、心の揺れなど、人間らしさを理解し、よりよく生きる喜びや勇気、感動を味わえる様々な教材が配置されている。</p> <p>ウ 「考えを広げる・深める」で、多面的・多角的に捉えるきっかけをつくる問いを示し、学びを深めようとする意欲が引き出せるよう工夫されている。</p>
233 日科	<p>ア 学年間のつながりを重視した教材や、ストーリーに連続性をもたせた教材を取り入れ、思考と議論を年単位で積み重ねられるよう工夫されている。</p> <p>イ 人間尊重の精神の根底にある、生命を尊ぶ態度を他教科等との関連から扱い、生命尊重について学びが深められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 教材ごとに「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」という視点が示されており、多面的・多角的な見方や考え方ができるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	ア ねらいとする内容項目に関連するコラムや名言及び格言の系統・配列・分量は適切か。 イ 言語活動、及び問題解決的な学習や体験的な学習等の多様な学習に対応できるような内容構成となっているか。 ウ 振り返りの学習や評価に関わる内容が適切に設定されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	ア 登場人物や時代背景について理解し、題材についての議論に深まりが生まれるよう、名言や格言、コラムが適切に配置されている。 イ 各学年の冒頭でオリエンテーションを提示することで、グループでの話し合い活動の流れが明確になるよう構成されている。 イ 役割演技を取り入れる「ACTION!」のコーナーが設定され、学習内容を自分のこととして、体験的に捉えることができるよう工夫されている。 ウ 巻末に自己評価用紙が用意され、学期ごとに生徒自身が書き込み、振り返りができるよう配慮されている。
11 学図	ア ねらいに関連した「心の扉」が掲載され、内容項目について様々な視点から考え、学びを深められるよう工夫されている。 イ 教材ごとに「考えよう」「意見交換」「見つめよう」の活動を軸に発問が工夫され、問題解決的な展開ができるよう構成されている。 イ 発問からだけでなく、生徒に考えてもらいたい現代的な課題などを網羅するために十種のポイントマークが活用されている。 ウ 学期ごとに「学びの記録」ページが設定されており、自己の学びを振り返ったり、学習内容を家庭と共有したりできるよう配慮されている。
17 教出	ア 教材に応じた名言、格言が取り上げられており、ねらいとする内容項目の学びを深めることができるよう工夫されている。 イ 教材ごとに「学びの道しるべ」が設けられ、問題解決的な学習を進めたり、学習を深めたりしていくことができるよう配慮されている。 イ 「やってみよう」の特設ページを設け、体験的な学習や言語活動を通して、道徳的諸価値の理解を深めるよう工夫されている。 ウ 巻末の一年間の振り返りに先生や家の人からの記述欄を設け、自分自身の成長や今後の生き方について考えられるよう編集されている。
38 光村	ア 教材で扱った内容と関連するコラムを組み合わせ「ユニット」が設定されており、効果的に学ぶことができるよう工夫されている。 イ 教材ごとに手引を設け、テーマを確認し、テーマに迫る問いに沿って考えを深めることができるよう配慮されている。 イ 手引は五つの要素で構成され、その中の「つなげよう」や「私の気づき」では、話し合う、書くなどの言語活動が充実するよう工夫されている。 ウ 四つの「シーズン」ごとに「学びの記録」が設けられており、生徒が学びを振り返り、自分の変容を実感することができるよう配慮されている。

116 日文	<p>ア いじめや情報モラルなど現代的な課題を中心に、効果的にコラムが掲載され、学びを深められるよう工夫されている。</p> <p>イ 教材ごとに「考えてみよう」「自分に+1」を設け、問題解決の議論を深めるための流れが示され、考えを深めやすくしている。</p> <p>イ 「学習の進め方」を計画的に提示し、問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れ、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 別冊ノートに振り返りや保護者記入欄を設けることで、生徒が学習を積み重ねながら自己評価をし、自分の成長を感じられるよう工夫されている。</p>
224 学研	<p>ア 教材と関連した情報や、視点・学習内容の違う関連情報が「クローズアップ」として豊富に掲載され、学びが深まるよう配慮されている。</p> <p>イ 「深めよう」の特設ページを設け、役割演技などの体験的な学習を通して具体的に考えることができるよう工夫されている。</p> <p>イ 記述欄を設け、自分の考えを整理することにより、話し合いや討論など言語活動が積極的に行えるよう配慮されている。</p> <p>ウ 巻頭に自分を見つめるページ、巻末に学びを振り返るページがあり、一年間を通して自分の成長を感じ、生き方を考えられるよう工夫されている。</p>
232 廣あかつき	<p>ア 先人の名言が、教材で扱った内容を印象的に総括し、内容項目についての更なる理解を促すよう適切に編集されている。</p> <p>イ 教材ごとに「考える・話し合う」を設け、問題解決的な学習や言語活動などを通して、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。</p> <p>イ 発展的な学びを促す「考えを広げる・深める」を設定し、別冊ノートと関連付けることで、道徳的諸価値の理解を深められるよう配慮されている。</p> <p>ウ 別冊ノートに書くことを通して、心情の変容に気付いたり、自分の成長を実感したりすることができるよう工夫されている。</p>
233 日科	<p>ア 教材で扱った内容と、関連するコラムや資料を組み合わせることで、効果的に学びを深めることができるよう配慮されている。</p> <p>イ 教材ごとに「考え、話し合ってみよう」として、深めよう」を設け、考え、議論することができるよう工夫されている。</p> <p>イ 自分の考えを書き込むことができるワークシートが用意されている教材があり、道徳的諸価値の理解を深められるようにしている。</p> <p>ウ 巻末に心の成長と道徳科の授業を振り返るページがあり、一年間の学びや自分の成長を実感できるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 目次・注・写真・教材と内容項目との関連図・資料などが必要に応じて用意されているか。</p> <p>ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

調査項目 発行者	ア 漢字・仮名 遣い・記号・用 語など	イ 写真・教材 等と内容項目 の関連図・資 料 など	ウ 適切な表記 ・表現	エ 挿絵・イラ スト・写真・図 表など
2 東書	適	適	適	適
11 学図	適	適	適	適
17 教出	適	適	適	適
38 光村	適	適	適	適
116 日文	適	適	適	適
224 学研	適	適	適	適
232 廣あかつき	適	適	適	適
233 日科	適	適	適	適

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	エ 挿絵・イラスト・写真などが教材の本文と合致しており、生徒のイメージを膨らませたり、理解を助けたりするよう工夫されている。
11 学図	エ 本文と関連する資料や挿絵、写真などが適切に用いられており、内容への理解を助けるよう工夫されている。
17 教出	イ 挿絵・イラスト・写真・図表などが本文と適切に関連付けられ、生徒のイメージや理解を促せるよう効果的に配置されている。
38 光村	エ 実在する人物や場所の写真や具体的な数値を提示することで、生徒にリアリティをもたせるよう工夫されている。
116 日文	エ 教材名の下には必ず、登場人物の写真や肖像画が掲載されており、生徒の考えを深め、心に残るよう工夫されている。
224 学研	イ 教材に関連した資料や図表が数多く掲載されており、多様な情報を生かしながら学習内容の理解を深めることができるよう工夫されている。
232 廣あかつき	イ 本冊に関連する別冊ノートのパージ数を示すとともに、内容項目が色の識別のみならず、形状やデザインなどで判別できるよう配慮されている。
233 日科	エ 実在する人物や場所の大きな写真を掲載しているため、インパクトがあり、生徒が場面や様子を捉えやすくするよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、色彩等はどうか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

調査項目 発行者	ア 印刷の鮮明度、文 字の大きさ、色彩等	イ ユニバーサルデ ザイン化	ウ 造本の堅ろうさや 体裁
2 東書	適	適	適
11 学図	適	適	適
17 教出	適	適	適
38 光村	適	適	適
116 日文	適	適	適
224 学研	適	適	適
232 廣あかつき	適	適	適
233 日科	適	適	適

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東書	ア 内容項目ごとに四つのマークと色で表示がされているとともに、文字の大きさも読みやすく適切なものとなっている。
11 学図	イ ユニバーサルデザインフォントを用いることで、文字が大きく読みやすくなっており、色彩も見やすさに配慮されている。
17 教出	イ 文字の大きさや行間、改行位置等が工夫されており、読みやすい紙面となるよう配慮されている。
38 光村	ア 資料の大きさが適切で見やすく、実在する人物や風景の写真が大きくカラーで印刷されているため、視覚効果が高くなっている。
116 日文	ウ 別冊ノートの本冊の巻末に収めることで、二冊の持ち運びや保管がしやすいよう工夫されている。
224 学研	ア A4判で、文字や写真を視覚的に捉えやすくなるよう大きく掲載することで、生徒の興味・関心を高める紙面づくりに配慮されている。
232 廣あかつき	ウ 別冊ノートが本冊の巻末に収まりやすいよう工夫され、二冊をまとめて取り扱えるよう配慮されている。
233 日科	ア 写真やイラストが大きく鮮明に印刷されており、生徒の興味・関心を高める紙面づくりに配慮されている。

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しい道徳 1 新しい道徳 2 新しい道徳 3
11 学図	学校図書株式会社	輝け 未来 中学校道徳 1年 輝け 未来 中学校道徳 2年 輝け 未来 中学校道徳 3年
17 教出	教育出版株式会社	中学校道徳 1 とびだそう未来へ 中学校道徳 2 とびだそう未来へ 中学校道徳 3 とびだそう未来へ
38 光村	光村図書出版株式会社	中学道徳 1 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳 2 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳 3 きみが いちばん ひかるとき
116 日文	日本文教出版株式会社	中学道徳 あすを生きる 1 中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート 中学道徳 あすを生きる 2 中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート 中学道徳 あすを生きる 3 中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート
224 学研	株式会社学研教育みらい	中学生の道徳 明日への扉 1年 中学生の道徳 明日への扉 2年 中学生の道徳 明日への扉 3年
232 廣あかつき	廣濟堂あかつき株式会社	中学生の道徳 自分を見つめる 1 中学生の道徳ノート 自分を見つめる 1 中学生の道徳 自分を考える 2 中学生の道徳ノート 自分を考える 2 中学生の道徳 自分をのばす 3 中学生の道徳ノート 自分をのばす 3
233 日科	日本教科書株式会社	道徳 中学校 1 生き方から学ぶ 道徳 中学校 2 生き方を見つめる 道徳 中学校 3 生き方を創造する